

2024 年度会計報告 (2024・12.1~2025.3.30)

一般会計

収入		支出	
会費	253,000	印刷費	98,287
カンパ	230,952	紙類	5322
入場料	126,026	郵送費	135,240
書籍・物販		会場使用料	11600
		他団体賛同費	75,000
		(派遣費含む)	
		備品・諸経費	35,394
		電話	7001
		講師謝礼	100,165
		ZOOM	20100
		JCA	15452
<b>計</b>	<b>609,978</b>	<b>計</b>	<b>503,561</b>

事務所会計

(4月~2025年3月)

収入	
前年度繰越	82546
カンパ	34,000
<u>過払い金</u>	<u>6,000</u>
計	122,546
支出	
<u>事務所費</u>	<u>120,000</u>
計	120,000
残高	2,546

差益 106,417

前年度繰越(2023年3月末)

193655

累計残高 300,072

会費33名、カンパ15名の方々からご支援ご協力をいただきました。

ありがとうございました。(12月1日~3月23日)

(WEV版につき、お名前は略させていただきます。)

)

引き続き、ご支援ご協力をお願いいたします。

〇編集後記

★今年は、戦後 80 年、日韓条約 60 年、安保法制成立から 10 年です。2 月に沖縄・西日本ネットの結成集会に参加し、琉球弧の島々だけではなく、九州や西日本各地で進んでいる軍事化の動きを見聞きし、本気で戦争をする国にしようとしているということに改めて感じました。同時に、それを拒否する努力をしている人たちもいるということに希望も感じました。★通常国会で 3 月末に予算が成立しましたが、これだけ物価高で市民生活が圧迫されている中、軍事費は聖域扱いでその是非について議論をされていません。能動的サイバー防御法についても、立憲は微修正で賛成に回りました。学問の自由(憲法 23 条)を制限する学術会議法案についても、重要な問題だと思いますが大きな運動にはなっていません。力不足を感じます★アメリカのトランプ政権の関税の件で、日本経済も右往左往しています。国内的にも対外的にも、これまでの日本のスタンスを変えなければこの国の行く末は希望のないものに思えます。それができるかどうか、本当に正念場だと思います。★韓国の憲法裁判所は、尹錫悦大統領が昨年 12 月に出した非常戒厳が「憲政秩序を侵害した」と罷免を決定しました。ハンギョシ新聞は社説で「憲法を守った市民の勝利」と報道しています。<https://japan.hani.co.kr/arti/opinion/52856.html>

それに引き換え、日本のマスコミ報道は、その価値を報道しません。韓国社会も様々な矛盾を抱えていることは理解できますが、それを修復する力が顕在していることを今回の事態でも明らかにしたと思います。羨ましがってばかりはいられませんね。★季節はすっかり春で。総会を 4 月 10 日に行いました。引き続き、今年度もよろしく願います。